

④ 政府税調による住民税の見直し提言

Q : 政府税調は、住民税についても中間報告を公表したそうですが、どのような内容になっていますか？教えてください。

A : 生命保険料控除等の廃止や均等割の税率の引上げなどを提言する内容になっています。

【解説】

住民税関係の主だった中間報告の内容は、次のとおりです。

- ① 所得割…税源移譲が行われるという観点から、各種控除については所得税と独立して整理すべきとし、特に生命保険料等の政策誘導的な控除は廃止すべきとしている
- ② 均等割…均等割を行政サービスの対価として地域社会の費用の一部を等しく分担する性格のものとして考えると低水準であり、税率の引上げをすべきとしている
- ③ 税務執行面
 - ・ 住民税の徴収率の向上を目指した執行、制度が必要である
 - ・ 公的年金からの特別徴収は早急に実施すべきである
 - ・ 課税方式を現行の翌年課税から所得税と同じ現年課税に変更すべきとしている
- ④ 納税番号制…納税番号を税務行政のみに使うのか、行政全般で使うのかという点で整理の必要性があるとした上で、導入するのであれば年金番号方式より住民基本台帳方式の方が現実的であるとしている
- ⑤ その他…公示制度については廃止すべきとしている

